

夏のなんでも相談会

イベント開催期間 **2022.7/16[±]~9/25^日**

◎各イベント会場では、感染予防対策を徹底の上、実施させていただきます。お客様には、マスクの着用をお願いすることもございますので何卒よろしくお願い申し上げます。



「住まいづくり・・・、いったい何から始めたらいいの?」という方や「FPの家」をもっと知りたいという方、ぜひお気軽にご参加ください! 「FPの家グループ」の認定ビルダーが住まいづくりの疑問やお悩みにお答えするイベントをそれぞれの地域で期間内に開催します。「FPの家」を実際に見て、聞いて、触れて、きっとその品質の確かさをご体感いただけるはずです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

(FPの家)は、断熱性と気密性が高いから室内の涼しい空気は外に逃さず外の熱気は中に入り込ませないんだ。だから、とっても快適なんだ!

冷涼な空気を外に逃しません!

灼熱の外気を中に入れません!

FPの家の申し子
ペシイチハ

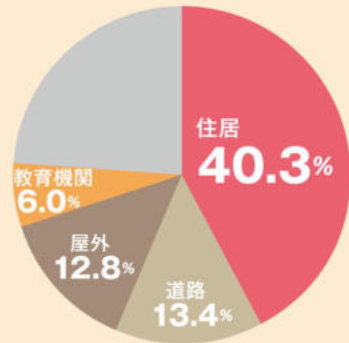


大空 & 小麦・大地(農業)

夏のご用心 #1

室内で発生する熱中症！

熱中症の約4割は
室内で起きています！



●熱中症の発生場所

2017年から2021年までの5年間の熱中症の発生場所の割合を示しています。
出典：総務省消防庁のHPの情報を引用作成
〔住居〕は「住居（敷地内全ての場所を含む）」数値を使用

熱中症といえば、厳しい日射の屋外で発生するものと考えがちですが、発生場所の約4割が住宅内だということをご存知でしょうか？

発生原因としては、屋外での熱中症と同じく、

- ① 環境：室内の温度や湿度の上昇、風通しの悪さ
- ② 身体：乳幼児や高齢者、体調不良の方
- ③ 行動：長時間の作業、水分補給ができない状況などがあります。

「FPの家」なら、安心です。

断熱や気密性能が極めて高いFPウレタン断熱パネルを全体に纏った「FPの家」は、熱された外気を建物内に入り込ませず、爽やかな室内の空気を外に逃しません。快適な住空間を持続させる「FPの家」を、この夏、ぜひご体感ください。



夏のご用心 #2

逆転結露（夏型結露）とは？

目に触れない壁内の
結露が怖いのです！



経年の水分の吸収と自らの重さでスレ落ちた繊維系断熱材の例

逆転結露という現象をご存知でしょうか？

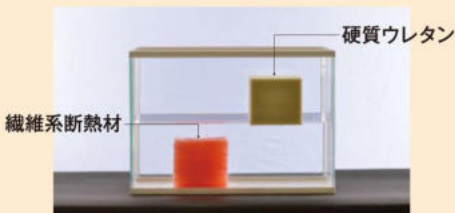
結露といえば、冬の寒い時期のものと考えがちですが、夏期はエアコンで冷えた室内と外気の温度差によって壁体内に発生します。それが逆転結露（夏型結露）で、特に気密性が悪い住宅に発生します。逆転結露の多くは、目に触れにくい天井裏や壁の中、床下で発生するために、知らず知らずのうちに建物の躯体にダメージを及ぼし、耐震性や断熱性能が低下させ、住みごこちはもとより、住まいの耐久性を著しく劣化させるので注意が必要です。

「FPの家」なら、しっかり守ります。

「FPの家」は建物の壁体内の結露が極めて発生しにくい住宅です。それは、ウレタン素材の優れた防水・防湿性と計算し尽くした24時間計画換気システム、そして徹底した気密施工から生まれているからです。その自信の証として“壁体内無結露50年保証”を行っています。



壁体内無結露50年保証書



硬質ウレタンは時間が経過しても水に浮いていますが繊維系断熱材は水を吸収し沈下しています。

「FPの家」を支えるFPウレタン断熱パネルの 確かさが3つの受賞で認められました。

グッドデザイン賞受賞



GOOD DESIGN
AWARD 2020

誕生から35年以上が経過した今も変わらない品質と進化を続ける性能が評価されました。

強化大賞「優秀賞」受賞



ジャパン・レジリエンス・アワード
2020

断熱材としての性能に加え堅牢さや耐久性も備えた災害に強い「強靱さ」が評価されました。

キッズデザイン賞受賞



KIDS DESIGN
AWARD 2021

季節の外気温に影響されず室温を一定に保つことが子どもの健康な成長につながる点などが評価されました。

